



もも組だより



令和3年6月18日

ときわ保育園 担当:石島

あっという間に春が過ぎ、「梅雨」の季節となりました。

散歩に行くと、きれいなあじさいが咲いているのを見つけて、近付いてみる子ども達。あじさいの前に座り込み、じーっと見たり、「チョンチョン」と触って興味津々です。また、「かたつむり」の歌が聴こえてくると、6月の壁面製作(あじさいの上にいるかたつむり)を指さしたり、絵本を見て「あえりゅ！」(カエル)と伝える姿も見られます。

この時期ならではの自然に触れ、一緒に見つける楽しさを感じていきたいです。



さて、最近では、生活の流れが分かり、積極的に行動する様子も見られるようになってきています。朝の日課活動後、帽子を出そうと鞆を手に取ったり、戸外遊び後、保育者よりも先に水道の前で手を洗おうと待っていたり... また、保育者が給食の準備を始めると、すぐに気づいて笑顔でサンルームに入ろうとする子どもいて、次に何をするのか分からなくて、頼もしいです。

今後も意欲につながるような声掛けをし、のびのびとした生活を送れるようにしていきたいと思います。

季節の変わりめ、体調管理に気をつけ、元気に過ごしていきたいです。

